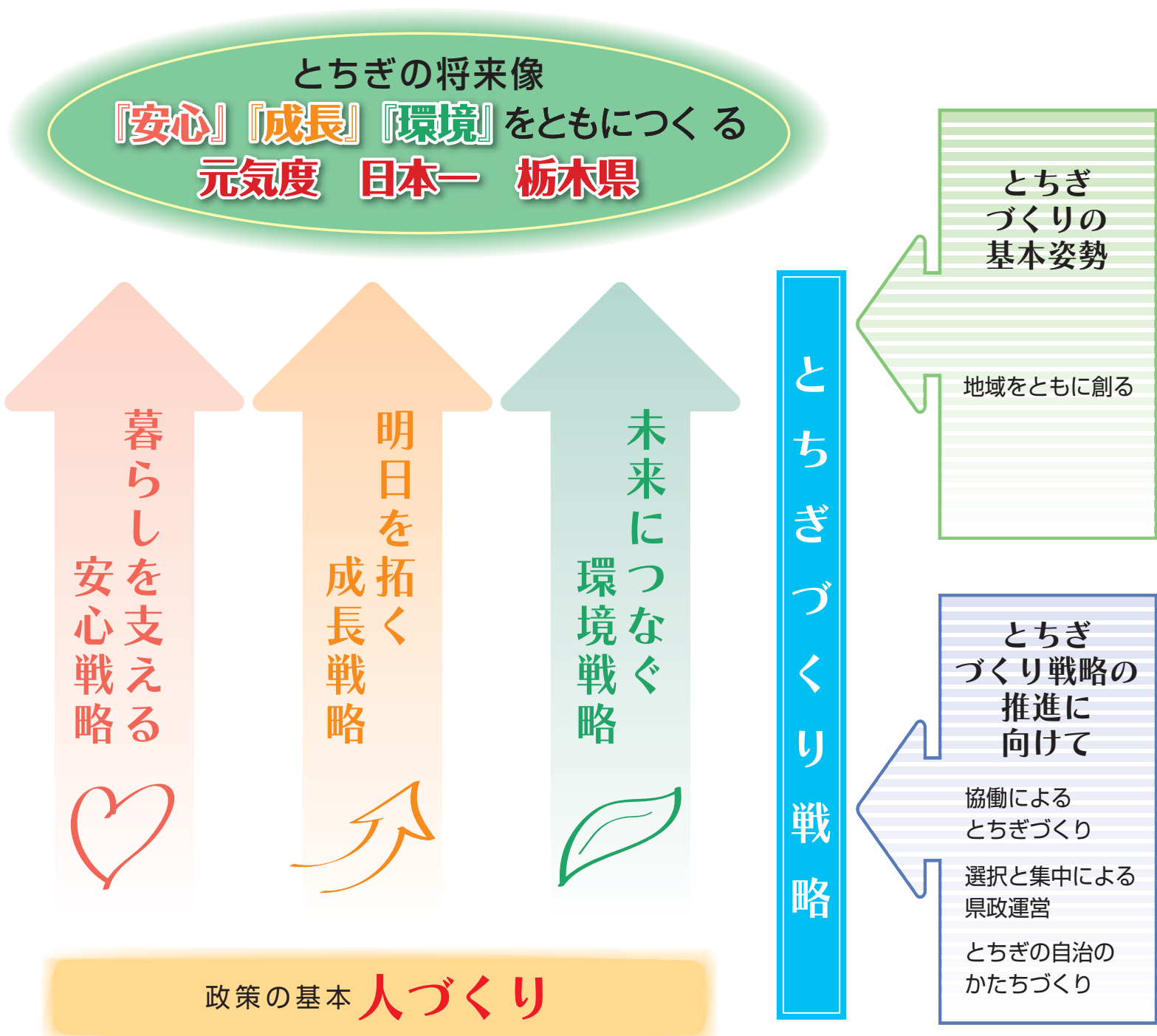


# 栃木県重点戦略

## 「新とちぎ元気プラン」の概要



### 役割

栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」は、中長期的な展望のもと、とちぎの目指すべき将来像を描き、その実現に向け、県民の皆さんと共有すべき基本的な考え方や目標を明らかにするとともに、今後五年間（平成二十三～二十七年）に県が行う仕事の進め方等をお示しする県政の基本指針です。

また、県民の皆さんや企業、各種団体、市町村など、すべてのとちぎづくりの担い手が一緒になって考え、そして行動していくための共通の目標を示すという役割を併せ持っています。

### 特徴

このプランの特徴として、従来の網羅的な総合計画から、重点的な戦略としたことが挙げられます。限られた行政資源を有効に活用しながら、県民の様々なニーズに応えていくため優先度や重要度に基づく選択と集中による施策の重点化を図っています。

### とちぎの将来像

私たちを取り巻く社会環境が著しく変化する中で、誇れるとちぎを創り上げ、次の世代へと引き継いでいくため、このプランでは、とちぎの将来像として、『安心』『成長』『環境』をともにつくる、**元気度 日本一 栃木県**と掲げました。

- 私たちが目指すのは、県民一人ひとりが個性や能力を十分に発揮して真に輝く
- 健やかに安心して暮らすことができる
- 地域に活力があふれる
- 自然と共生し、恵み豊かな環境を次世代へと守り伝えていく
- 住む人々が住み続けたいと思ひ、訪れる人々が住んでみたいと思うとちぎです。



### とちぎづくりの基本姿勢

とちぎの将来像を実現するためには、県民の皆さんやボランティア、NPO、各種団体、企業など、地域社会を構成する様々な主体が、それぞれの持つノウハウやアイデアを相互につなぎ、発展させ、そこに新しい価値を生み出していくことが必要です。

このため、「**地域をともに創る**」という考え方に立ち、次の三つの基本姿勢により、とちぎづくりを進めます。

- **県民一人ひとりが主役となるとちぎ**  
県民一人ひとりが社会から必要とされ、そこに生きがいを感じ、それがさらなる自己研鑽へと結びついていく好循環が生まれ、そのことが、協働によるとちぎづくりの原動力となり、活力ある地域の実現へとつながっていきます。
- **多様な主体が協働・創造するとちぎ**  
多様な主体が創意工夫を凝らした取組を実践し、これ

#### ● 地域が自立・発展するとちぎ

自立する個々の地域がさらなる発展を遂げることで市町村の魅力が高まり、そうした市町村と県が連携・協力することで県全体が発展し、新たな時代におけるとちぎの飛躍をもたらします。